

【やままゆ連・手作りカフェー】

## ～ カラムシの繊維とり ～

7月1日(土) 10:00 ~ 12:00 平和台集会所

今回は以前藁細工を教えてくださいましたSさんが、カラムシ繊維取りは初体験とのこと、参加されました。

緑地のカラムシを用意して、表皮をはぎ、手製の道具で剥いた皮の表面を削り取ると、靱皮が現れ、それを割くと繊維がとれます。すこし乾かしてから、3人一組になって、細い草の紐作りをしました。12月の輪飾りのやり方で、1人が端を持ち、2人が左右に分かれて均等の繊維を同じ向きに縋って行きます。3人が右なら右に縋っていくと、きれいな紐になります。

Sさんは初めてとのことでしたが、藁細工で縄をなう、縋る作業に慣れていて、とてもきれいで繊細な紐ができました。

カラムシの皮を剥くとき「サロメチールの匂いがする」と言ったら、反応が鈍かったのは、サロメチールを知らない世代なのでした。サロンパスなら知ってるかな？ この匂いはサリチル酸メチルという物質

で、植物にもあり、ミズメ（カバノキ科）も同じ匂いがします。清涼感のある匂いです。

お茶の時間、「パーソナルソング」という映画の話から、認知症の人に思い出の歌を聞かせると、失っていた記憶を呼び戻す効果があるという話になりました。歌や合唱の効果について話が弾みました。

カフェメニュー : 水無月

(桑原)



Sさんの作品のスカリ、次回やままゆ連で作ります。